

# 令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人 エナガの会

## 1、活動の成果

NP0 法人エナガの会は、地域の医療・介護の多職種連携促進と、地域住民の健康と安心・安全な暮らしのため、情報提供、研修、相談を主として活動しています。しかし、令和3年度はコロナ禍で活動が限定的なものとなりました。

まず、空き家を活用した事業「千代ヶ丘つながりの場所～エナガの家～」は、2021年9月で閉鎖致しました。地域の相談場所、情報発信の場として勉強会などを開催していましたが、コロナ禍で活動が全くできなくなったため閉鎖しました。2022年1月、オミクロン株による感染拡大時期においては、エナガの会メンバーの介護事業所でも感染が確認されるなど対応に追われました。

このような中で、NP0 法人として何ができるのか。今年度は当初、5つのことを念頭においておりました。

- 一、社会が混乱する中でおこる「連携の不具合」や隙間をサポートする活動。
- 二、情報の混乱を無くし地域の皆さんに安心してもらう。
- 三、医療や介護の現実、生の声を広く伝えることです。
- 四、人生会議を地域の皆様に広める。
- 五、社会保障制度の政策提言。(大きなことでなくても、あるべき姿を提言する)

以上、5つのことを念頭にしておりましたが、当初より、言葉ほどに大きな活動はできないだろうと考えていました。しかし、少しのことでも公的機関の活動に協力し、NP0 法人だからこそできる活動を、柔軟に出来ればと考えておりました。以下は活動の成果です。

### 一、社会が混乱する中でおこる「連携の不具合」や隙間をサポートする活動

「認知症サポート医フォローアップ研修」を行いました。地域の認知症サポート医に、介護現場における認知症高齢者の現実を伝えました。特にコロナ禍で生活がどうなっているのかを伝えました。この実情を認知症サポート医が理解してくれるだけでも、連携がスムーズになればと考えました。

### 二、情報の混乱を無くし地域の皆さんに安心してもらう。

地域住民が参加する給食会で、「薬とコロナワクチン」についての説明を行いました。ワクチンに対する間違った知識や、噂がたくさんあった時期でしたので、重要なものでした。

### 三、医療や介護の現実、生の声を広く伝える。

「認知症サポート医フォローアップ研修」では、訪問看護の状況にも詳しい介護支援専門員さん、重度の認知症高齢者の受け入れも行っているデイサービスの管理者さん、認知症専門棟のある介護老人保健施設の支援相談員さんをお招きし、生の声を伝えてもらいました。

#### 四、人生会議を地域の皆様に広める

民生委員さんの集まりで、人生会議についてお伝えしました。人生会議は厚生労働省も推奨していますが、ほとんど人が「聞いたことがない」という状況でした。これは地道に伝えて浸透させて行く必要があります。

#### 五、社会保障制度の政策提言

エナガの会として正式に提言はできませんでしたが、在宅医療・介護の現場からの提言で行われた活動もありました。例えば、コロナ感染した利用者と家族の場合、在宅介護サービスのほぼ全てが提供できなくなる事態が起きていました。そこに、訪問看護に入ってもらおうようにする動きが神戸市では行われました。

#### その他

神戸市医師会が行う「認知症サポート医フォローアップ研修」は2年ぶりの開催でした。テーマは、「コロナ禍における認知症高齢者への支援の実際と今後に向けて」です。パネリストとして、現場で活躍されているデイサービス管理者、訪問看護の実情にも詳しい居宅ケアマネジャー、そして、認知症専門棟のある介護老人保健施設の相談員の3名をお呼びしました。

このような研修をする場合、パネリストには各団体の代表に声をかけるのが基本ですが、今回はその方法はとらず、現場実践で意識を高くもちながら頑張っておられる福祉系の方々にパネリストをお願いしました。地域で頑張っている実践者はたくさんいます。このような実践者の取り組みを、認知症サポート医の先生方に知ってもらうことで、現場の実態がより理解してもらえるだろうと考えました。

#### 地道な活動

2022年3月には、神戸市介護サービス協会の多職種連携の講演及びシンポジウムにて、講演しました。これは事前に行政関係の講師が決まっていたのですが、行政機関の様々な制約から講師が講演できなくなり、ピンチヒッターとして当会が選ばれました。講師の話が白紙になった時、既に研修日まで1か月を切っている状況で、担当者は途方に暮れたそうです。そんな時、エナガの会のことが頭に浮かび、急遽依頼をうける形となりました。これは、エナガの会の地道な活動が認知されていたこと、行政機関の隙間を埋める活動ができたことになったと考えます。

#### 新しい出会い

インターネットで、エナガの会の活動を知った東京情報大学の看護学科の先生より連絡を頂きました。劇活動の台本が欲しいとの依頼で、関東の劇団に上演をしてもらい、看護学生にそれを見せようという活動につながりました。同時に、NPO活動に関する原稿の依頼がありました。「市民活動論」として電子書籍として発行される予定です。

## 2、特定非営利に係る事業

### (1) 垂水区市民フォーラムの開催

令和3年10月に予定しておりましたが中止しました。

### (2) 研修事業

#### ① 医療・介護の専門職を対象とした多職種連携促進の為の研修

令和3年11月25日(木) 西部しあわせ訪問看護ステーション研修(オンライン)  
「便秘の薬について」 山本

令和4年2月19日(土) 認知症サポート医フォローアップ研修 神戸市医師会

3月17日(木) コロナ禍における医療と介護の連携

「連携の構造、構築プロセス等、基本から振り返り、今を考える」

木村和弘 神戸市介護サービス協会

#### ② 地域住民向け啓発研修

令和3年 7月26日(月) 上高丸給食会 上高丸地域福祉センター 木村

9月29日(水) 霞ヶ丘民児協研修 「話の聞き方」 木村

令和4年 5月23日(月) 上高丸給食会 「薬の話」 上高丸地域福祉センター 山本

#### ③ 医療・介護事業所向け研修

令和3年 9月21日(火) 高齢者虐待防止研修 Zoom 会議 木村、戎

令和4年 5月24日(火) 垂水区ケアマネジャー勉強会 名谷すみれ苑 木村

6月21日(火) 垂水区ケアマネジャー勉強会 名谷すみれ苑 木村

#### ④ その他

##### ・垂水区地域ケア推進検討委員会への参加(オンライン)

令和3年 7月28日(水) ZOOM

令和3年11月24日(水) ZOOM

令和4年 3月23日(水) ZOOM

##### ・垂水区地域ケア推進検討 勉強会検討小委員会への参加(オンライン)

### (3) 各地域の多職種連携促進サポート活動

令和3年10月15日(金) 神戸薬科大学 4回生講義 神戸薬科大学 山本

### (4) 活動報告・学会発表等

令和3年 10月16日(土) 第73回兵庫県医師会医学会

「介護従事者に対する新型コロナワクチン接種推進の取り組み報告

～エナガの会の活動より～」 兵庫県医師会館 山本

### (5) 多職種によるオンライン情報交換会

令和3年 7月 9日(金) 第19回 zoom 会議  
9月 4日(土) 交流会  
10月13日(水) 第20回 zoom 会議  
12月17日(金) 第21回 zoom 会議

令和4年 1月26日(水) 第22回 zoom 会議  
2月23日(水) 第23回 zoom 会議  
6月 8日(水) 第24回 zoom 会議

### (6) 市民向け 情報発信 YouTube「エナガラジオ」

動画公開中

## 3、事業実施体制

### (1) 会議に関する事項

監査	令和3年7月25日(日)	アルファ薬局
	担当：理事 山本哲也	
	監事 白川晶一	
定時総会	令和3年9月 4日(土)	オンライン ZOOM
第1回理事会	令和3年7月 1日(水)	オンライン ZOOM
第2回理事会	令和4年6月28日(火)	オンライン ZOOM

### (2) 事務局体制

代表理事 1名  
副代表 2名(各種窓口、企画)

### (3) 会員

正会員 (個人) 66名 (前年度より+2)  
(法人) 4法人  
賛助会員 (個人) 5名  
(法人) 2法人

今年度は個人会員が2名増えました。

### (4) ボランティア

今年度はありません。今後、地域活動等への参加を考えています。

### (5) 連携グループ

垂水区医師会、垂水区薬剤師会、垂水区歯科医師会、神戸市垂水区役所  
神戸市ケアマネジャー連絡会垂水支部